

# 1. 評価結果概要表

作成日 平成 21年 8月 28日

## 【評価実施概要】

事業所番号	0171500903		
法人名	社会福祉法人 福島幸愛会		
事業所名	グループホーム 陽光園		
所在地	〒049-1331 北海道松前郡福島町字三岱160-16 (電話) 0139-47-2650		
評価機関名	社会福祉法人北海道社会福祉協議会		
所在地	北海道札幌市中央区北2条西7丁目1番地		
訪問調査日	平成21年8月4日	評価確定日	平成21年8月28日

【情報提供票より】 (平成21年6月29日事業所記入)

### (1) 組織概要

開設年月日	昭和・平成 17年 4月 1日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	10 人	常勤6人, 非常勤 4人, 常勤換算7人	

### (2) 建物概要

建物構造	木造	造り
	1階建ての	～1階部分

### (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	6,000 円	その他の経費(月額)	24,000～30,000 円
敷金	有( ) 円	無	
保証金の有無(入居一時金含む)	有( ) 円	有りの場合償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり		1,050 円

### (4) 利用者の概要 (8月4日現在)

利用者人数	9名	男性 0名	女性 9名
要介護1	2名	要介護2	3名
要介護3	3名	要介護4	1名
要介護5	0名	要支援2	0名
年齢	平均 86.3歳	最低 79歳	最高 91歳

### (5) 協力医療機関

協力医療機関名	小笠原内科消化器科クリニック 深浦内科医院 富山歯科医院
---------	------------------------------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

当事業所は、同一法人の特養、生活支援ハウス、デイサービスセンターの近くに位置している。当事業所の利用者9名中7名は地元住民であり、全職員は地元採用者なので、全体が顔馴染みの間柄にある。ケアプランは、業務日誌に細かく記録している日々の生活を基に、家族と相談の上作成している。利用者を自分の家族として、管理者始め全職員で基本ケア理念の実践に努力している。

## 【重点項目への取組状況】

重点項目①	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>前回の主な改善点は、同業者との交流と、災害対策であった。同業者との交流については地域性が大きな障害になっており、管理者とプラン作成者のみの交流となっている。災害対策は、昨年8月に実施したが、日中の避難訓練のみで夜間想定は実施していない。</p> <p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>管理者及びプラン作成者が提起したものを、全職員で議論、評価し速やかに具体的な改善策を考え取り組んでいる。</p>
	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>運営推進会議を11月に町内役員、行政、地域包括支援センター、家族等をメンバーに開催した。討議内容は、事業所での行事や、利用者の生活内容の報告が多い。今後は、災害など緊急時に、地域住民の協力を得られるための取り組みなども議題とすることを期待する。</p>
重点項目②	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)</p> <p>現在、苦情は無いが、運営上必要不可欠と考え、苦情、要望、相談箱を設置した。重要事項説明書、苦情処理一覧等を事務所に貼り出して情報の開示に取り組んでいる。また、家族来訪の折には、積極的に意見や要望等の聞きとり心がけている。</p>
重点項目③	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>管理者は事業所と同時に近隣の高齢者、住民のためにも、夏は草刈り、冬は除雪を無償で行い、感謝されている。また、利用者家族から、地域がら、魚、野菜の差し入れも多く、そこから挨拶、会話が生まれ、より良い交流につながっている。</p>
重点項目④	

## 2. 評価結果（詳細）

外部 評価	自己 評価	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期 待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
<b>1. 理念の共有</b>					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	「ゆったり、のんびり、楽しく、自分らしく暮らせる住居とケア」を目指した理念を掲げている。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念に基づいたケアを目標とし、毎日のミーティングで話し合い、実践に向けた取り組みをしている。また、この理念を事業所の数ヶ所に貼り、職員はこれを共有している。		
<b>2. 地域との支えあい</b>					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	近隣の高齢者宅の草取り、除雪を開設以来続けて来たことが、事業所を訪問する人の増加につながっている。また、利用者の家族から食材の差し入れの度、挨拶、会話が広がり、町の写真愛好会の会員が、地元の人や風景写真などを定期的に廊下に貼り替え、そこからも交流が広まっている。		
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	管理者およびプラン作成者が提起したものを、全職員で話し合い評価をし、速やかに具体的な改善策を考え、取り組んでいる。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	11月、運営推進メンバーによる会議を開催した。事業所での行事に関する事、利用者の日常生活などの報告を行っている。今後は、災害など緊急時に、地域の方々の協力が得られるような方策提案なども期待したい。	○	運営推進会議の協力メンバーも、全員が地元住民で運営しており、災害など緊急時の対策として、町民を守るという観点からも、近隣住民の協力を得られることを議題とする、会議の開催を期待したい。
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	管理者と町担当者とは長年の交流があり、運営上の相談等、常に連絡を密にし、より良い関係を構築している。		
<b>4. 理念を実践するための体制</b>					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	月1回、請求書送付時に、1年間を通しての出納簿のコピーと、毎月の領収書を同封している。家族来所時には、日常の生活状況を報告しており、遠方の家族用に「陽光園だより」の発行準備中である。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	現在、苦情はないが、重要事項説明書、苦情処理一覧等を事務所前に貼り出し、情報の開示に取り組んでいる。また、家族来所時には、積極的に意見や要望の聞き取りに心がけている。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	開設以来4年3ヶ月の間、結婚と出産による退職2名の他に退職者は無い。新人採用の場合、利用者と同顔馴染みになるまで、日勤を中心とした勤務体制をとるなどの配慮をしている。		


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>5. 人材の育成と支援</b>					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	今年度も職員2名が介護福祉士を目指し受験に備えている。外部研修参加による知識は、内部研修により全職員が共有できるようにしている。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	同業者との地域的な距離が障害になっており、管理者とプラン作成者の交流はあるが、一般職員の交流は無い。	○	管理者とプラン作成者が、外部交流により得たケアの情報を全職員が共有できる様、内部研修の開催を期待したい。
<b>II.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
<b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b>					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	利用開始前は、見学や話し合いをしながら、利用者が事業所の雰囲気に慣れるように工夫をしている。利用開始後も事業所の流れにあわせるのではなく、徐々に溶け込むように支援をしている。		
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	職員は利用者本人の意向を尊重し、得意とする趣味や、希望する事柄を共に行いながら、信頼関係の構築に努力している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
<b>1. 一人ひとりの把握</b>					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	職員は日々の関わりと、家族からの聞き取りにより、本人の思いを把握し、その人に合った生活が出来るよう取り組んでいる。また、ケース記録に記載された事柄は、全職員が確認し、本人本位のくらしが実現できるよう工夫している。		
<b>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b>					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	介護計画作成にあたり、ケア担当者とプラン作成者が、本人、家族の意向を十分に理解した上で、これらの意向を介護計画に反映させている。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	介護計画見直し期間は6ヶ月としているが、怪我や病状の変化による変更は即応しており、常に現状に沿ったプランになるよう取り組んでいる。		
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	買物などの外出への同行や、かかりつけ医以外の受診などの他、遠方より見舞の家族の宿泊など、臨機応変の対応で支援している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	本人、家族の意向により、希望するかかりつけ医に受診できるようになっている。また、町内には無い診療科への受診も、一日がかりとなっても同行するなど、適切な医療を受けられるよう支援している。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	サービスの開始時に、重度化や、終末期について家族と話し合っており、全職員が方針を把握している。また、併設事業所に2名の看護師が常勤しており、いつでも相談できる体制にある。		
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
<b>1. その人らしい暮らしの支援</b>					
<b>(1)一人ひとりの尊重</b>					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	職員は個人の尊厳を尊重し、特に方言などの言葉についても、使い方に気をつけている。また、個人情報の書類等は厳重に保管されている。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者は、自らが自然につくり上げたペースを大切に、自由な時間の中で生活している。事業所の都合が優先しないよう努めている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援</b>					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	利用者と職員は一緒に食事の準備を行っており、配膳、食器洗い、後片付けは、それぞれが能力に応じ役割をこなしている。事業所全体で作った野菜は、新鮮なまま食卓を彩る。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めず、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	一年中欠かすことなく入浴出来る。なお入浴時間は、毎日、午後からとなっている。		
<b>(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援</b>					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	主に家族からの聞き取りにより本人の生活歴や、日々の暮らしぶりを判断し、本人の能力に見合った役割、趣味等を楽しめるよう支援している。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	散歩、買物、ドライブと一人ひとりに合わせた外出を支援している。加齢により年々外出の意欲が無くなっていくことに対して、全職員がアイディアを出し合い、外出の機会を作っている。		
<b>(4) 安心と安全を支える支援</b>					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	午後9時から翌朝7時迄、防犯上施錠しているが、日中は自由になっている。利用者の無断外出については、職員は注意深いケアで補い支援している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	昨年8月に避難訓練は実施したが、日中の避難経路の確保や、消火器の使用法などで、夜間想定訓練は行われなかった。	○	特に夜間は、勤務者1名のみとなるため、夜間想定訓練実施と、地域住民の協力を得るための努力が望まれる。
<b>(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援</b>					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	バイタルチェックは、個人管理台帳に毎日記載している。水分、食事摂取量の他、排泄記録もしっかりと記載し、健康管理に全職員が一丸となって取り組んでいる。		
<b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b>					
<b>(1) 居心地のよい環境づくり</b>					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	広い廊下、浴室、明るい居間、食堂、他に職員が休憩できる畳の部屋が2室ある。居間には広く大きなソファが3台あり、一人で横になったり、話し合ったり、テレビを見るなど、それぞれゆったりとくつろぎ、家庭的な雰囲気である。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	利用者の好みで部屋を飾っている。使い慣れた品々に囲まれ、安心して過ごせるよう工夫している。本人と職員が協働で毎日掃除する居室は、広々として明るく清潔である。		

※  は、重点項目。